

環境の保全と快適で安全なまちづくり

28	事業名	フードシェアリングサービスの提供		
予算額	908千円	添付資料	無	重点施策 30 新規
概要	<p>全国における令和2年度の食品ロス量の推計値は522万tで、このうち食品関連事業者から発生する事業系食品ロス量は275万tと全体の約53%を占めている。</p> <p>本事業は、廃棄になり得る可能性のある食品について、「価格を下げて売り切りたい区内店舗」と「欲しい食品をより安く購入したい消費者」を、WEBサイト上でマッチングすることで、事業系食品ロスのより一層の削減を目指すものである。</p>			
内容	<p>フードシェアリングサービスを提供する事業者と区が利用契約を締結し、WEBサイト上に設けられたフードシェアリングサービスを利用することで飲食物を提供する店舗と購入する消費者をマッチングし、事業系食品ロスの削減を図る。</p> <p>【フードシェアリングサービス 概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登録の対象者は、事業者側については文京区内に店舗がある者とし、消費者側については特に制限は設けない。 区は、登録店舗の審査及び承認を行い、登録された店舗は、WEBサイト上のフードシェアリングサービスに、いつでも希望の価格で商品を掲載することが出来る。 消費者は、フードシェアリングサービス上で掲載商品の予約をし、店頭で代金と引き換えに商品を引き取る。 			
特徴	<p>事業者がフードシェアリングサービスを積極的に活用することが出来るよう、区がフードシェアリングサービスの利用手数料を負担することで、飲食物を提供する店舗側及び購入する消費者側が共に、サービス利用時の費用負担が生じないスキームとしている。</p>			
効果	<ol style="list-style-type: none"> 1 区がサービス利用料を負担することで、事業者のフードシェアリングサービスの活用を後押しし、区内飲食店等から発生する作り過ぎなどを起因とする食品廃棄物とそれを起源とするCO2の削減を図ることが出来る。 2 サービスの利用店舗は、廃棄物の処理にかかる費用の削減に加え「フードロスの削減」に取り組む店舗として、企業イメージのアップに繋げることが出来る。 3 「ぶんきょう食べきり協力店」としての登録も併せて行うことで、相乗効果を図ることができる。 			
その他	<p>東京都内の自治体では、八王子市、小金井市、江戸川区が同様のフードシェアリングサービスを実施している。</p>			
担当課	資源環境部リサイクル清掃課	電話	5803-1135	